



曙に咲く

蜂谷 涼著／柏嶋舎

津軽の商家に生まれた鶴。戌辰の役が終わると北海道に渡り、そこでアメリカ人エドウィン・ダンと出会い…。北海道の畜産発展に貢献したエドウィン・ダンと、時代の荒波に翻弄されながらも一途な想いを貫いた妻・鶴の愛の物語。

新着ガイド

学校に行きたくない君へ	全国不登校新聞社
ワンランク上の日本語を習得したい社会人へ	玄冬書林
写真でわかる野菜・果樹の病害虫防除	草間 祐輔
新カドタ式生ごみでカンタン土づくり	門田 幸代
ひとり小鍋	福森 道歩
身につく料理	星沢 幸子
ヘアゴム1本でできる「まとめ髪」便利帳	HAIR
その先の道に消える	中村 文則
掟上今日子の乗車券	西尾 維新
昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき
命の限り、笑って生きたい	瀬戸内 寂聴
しなくていいがまん	小林 麻耶
名馬たちに教わったこと	武 豊
松浦武四郎の生涯	更科 源蔵
2018.9.6北海道胆振東部地震	北海道新聞社



夜間開館のお知らせ
毎週水曜日は、夜間開館日です。
夜8時まで開館しています。

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

2月14日	10:30~11:00	おうるの郷
20日	12:45~13:10	新冠中学校
21日	10:10~10:30	朝日小学校
	11:15~11:30	太陽郵便局
22日	15:05~15:35	新冠小学校
	15:40~15:55	町民センター前(児童館)
	16:00~16:30	認定こども園ド・レ・ミ
3月7日	10:10~10:30	朝日小学校
8日	12:50~13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05~15:35	新冠小学校
	15:40~15:55	町民センター前(児童館)
14日	10:10~10:30	朝日小学校
	11:15~11:30	太陽郵便局

☆イベントカレンダー

- 2月23日(土) 13:30~びっくり箱のおはなし会
- 2月27日(水) 10:30~あかちゃん絵本の読み聞かせ
- 主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
- 場所 レ・コード館図書プラザおはなしのへや

☆蔵書点検による休館のお知らせ

図書プラザでは毎年、蔵書点検を実施しています。蔵書点検は、所蔵する約9万2千点の膨大な資料全てをデータ照合する地道な作業です。館内の書棚や移動図書館車の資料確認、行方不明・紛失資料の捜索のほか、正しい場所に配架されているか調べて整理しています。

- 図書プラザの蔵書は、まちの大切な財産です。
- 休館中、利用者の皆様には多大なご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。
- **休館する期間: 3月4日(月)~3月8日(金)**
- ※本や雑誌の返却はレ・コード館正面入口の返却ポストをご利用ください。
- DVDなどのディスクは破損防止のため、ポストへの返却はできません。
- 壊れやすい資料のご返却は開館してからカウンターへお願いいたします。

●問い合わせ先 レ・コード館図書プラザ ☎0146・45・7777

広報にいかっぷ

平成31年2月号(通巻630号)

発行・編集 新冠町企画課まちづくりグループ広報統計係
発行日 平成31年2月8日

住所 〒0591249
0146472111 北海道新冠郡新冠町字北星町3番地の2
FAX 0146472600

新冠にまつわるお話しを集めた
新冠百話

第九話 「新冠を襲った蝗(いなご)について」 (要約文)

新冠町郷土資料館に「日高国新冠郡バツタ駆除略図」と書かれた一枚の絵図が保管されている。これは明治13~17年に、現在の泊津、朝日地区にかけて、バツタが大襲来したことを示すものである。

明治13年の発生は、8月に突如として十勝国河西中川二郡に大量発生し、群れをなして日高国を経て勇払郡に入り、ここで2群に別れ、一つは海岸に沿って虻田方面へ、他は北進して札幌方面に入っている。

新冠におけるバツタ発生の具体的な様子は、当時御料牧場の設計に携わっていた「エドウィン・ダン」によって知ることができ、回想録には次のように書かれている。

「…新冠まで50マイルほど離れた広い砂地の平原に着いたとき、私は先ず異常な現象にぶつかった。上空は眼の届く限りキラキラ輝く羽根で一杯だった。その平原の中へ馬を進めていくと、何百万とも知れぬ多くの昆虫が落ちてくるのが見えた。地上はその昆虫で真っ黒になっており、所々には何インチもの高さに積み上つてもがいている虫のかたまりがあった。虫の雌もがこの平原に卵を生みつける絶好の場所として



日高国新冠郡バツタ駆除略図 (明治13年頃)

選んだのである。…バツタの群れがおし寄せて来てから数時間も経たないうちに、玉ねぎの葉はすっかり無くなってしまい、その穂からは包皮がすっかりはがされ喰い尽くされてしまった。…私は土の上を歩いているのではなく、文字通り昆虫の上を歩いているのであった。…こんな僅かな時間の間に、一つのところに、こんなにも膨大な数の生物が現われるということ想像することは到底できないであろう。」

バツタの大発生とともに、今日に関連する事柄にもふれておこう。それは、バツタ発生地を当時の開拓使吏員によって確認調査することにより、十勝と日高を結ぶ内陸道路の適地が発見され、さらに必要性があるという意見が提案されたことである。それは、誰もが通ったことがある「日勝峠」の道路建設を意味していたのである。バツタの大被害がその発端にあるとは思えないよう。

～救うのは 一番近くの あなたの手～

- 呼吸や心臓が止まったら…心肺蘇生・AED(自動体外式除細動器)
 - のどにものが詰まったら…気道異物の除去
 - ケガや病気におそわれたら…応急手当
- 気軽に講習会を受講しましょう! まずは消防へ連絡☎0146・47・2666

火災・救急出動状況 () かつこ内は前年同期			
区分	火災件数	救急件数	
31年1月	1件(0件)	30件(27件)	
30年1~12月	1件(3件)	316件(268件)	
交通事故発生状況 () かつこ内は前年同期			
区分	発生件数	死者	傷者
31年1月	1件(0件)	0人(0人)	1人(0人)
30年1~12月	4件(4件)	0人(1人)	5人(7人)

人のうごき

(平成31年1月末現在)

人口	5,540人	(前月比 - 11人)
男	2,724人	(前月比 - 2人)
女	2,816人	(前月比 - 9人)
世帯	2,752世帯	(前月比 - 9世帯)